対象校No.

注1

学校コード F134310109900 注2

変更年度 令和 4年度

計画の区分: 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

安田女子大学 心理学部 現代心理学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人安田学園

令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 大学事務部庶務課

電話番号 082-878-8112 (夜間) 082-878-8112

e — mail syomu. box@yasuda-u. ac. jp

- (注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。
 - 2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、 当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b menu/toukei/mext 01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、

その下欄に()書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学(旧名称:◇◇大学(平成◇◇年度より名称変更))

目次

	ページ	
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	①心理学部現代心理学科	
2.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 5	<u>_</u>
3.	附帯事項等に対する履行状況等・・・・・・・・・・・・ 7	7

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

学校法人安田学園

- (2) 大 学 名 安田女子大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒731-0153 広島県広島市安佐南区安東6丁目13番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合には、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	変 更 時	変 更 状 況	備考
	(セヤマ トシオ)	(ヤスダーカオル)	変更の理由:理事会決議
理 事 長	瀬山敏雄	安 田 馨	によるもの。 変更年月日:令和5年
	(令和4年4月1日)	(令和5年11月8日)	11月8日(6)
	(セヤマ トシオ)	(ハコダ マサユキ)	変更の理由:理事会決議
学 長	 瀬 山 敏 雄	箱 田 雅 之	によるもの。 変更年月日:令和7年
	(平成22年4月1日)	(令和7年4月1日)	
	(サワダ ヒデミ)		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
学 部 長	澤田英三		
	(令和2年4月1日)		
	(イケダ サトコ)		
学科長等	池田智子		
	(平成26年4月1日)		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - () 書きで記入してください。
 - (例) 令和6年度に報告済の内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告 された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

		設置時	の計画			******			
調査対象学部等の 名称(学位)	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	定員変更年度	学生募集の停止 について		備考	
		変更前 変更後		変更前 変更後					
心理学部 現代心理学科 学士(心理学)	4 年	60 90 人 人	2年次 0 人 3年次 1 人 4年次 0 人 4年次 0 人 4年次 0 人 4年次 0 人 4年次 0 人 4年次 0 人 4年次 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	242 人 人	令和4 年度	-		_	
対象年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	春季入学以外の学	収容定員	収容定員 充 足 率
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学展	春季入学 その他の学期				期区分について	充 足 率	(控除後)
	۸_ ۸	_ \ \	\\\\\\\\\\\\\	√ ₉₀ √	√ ₉₀ √	\\ 90 \\			
A 入学定員	(-)	(-)	(1)	(1)	(1)	(1)	_		
		_	411 -	436 -	272 -	242 -			
志願者数	(-) (-)	(-) (-)	(1)(-)	(0) (-)	(0) (-)	(0) (-)	春季入学以外		
	[-][-]	[-][-]	[-][-]	[-][-]	[-][-]	[-][-]	の入学時期と 入学定員内訳		
受験者数			394 —	423 -	264 -	238 -	八子疋貝内訳		
文款行数								0.96倍	_
			231 -	150 —	147 —	185 —			
合格者数		(-) (-)	(1)(-)	(0) (-)	(0) (-)	(0) (-)			
			111 -	72 —	79 —	96 —			
B 入学者数		(-) (-)	(1) (-)	(0) (-)	(0) (-)	(0) (-)			
入学定員超過率 B/A	-		1. 23	0.80	0. 87	1. 06			

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
 - (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和2年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの6年間)ですが、
 - 設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、
 - 「備考」に「令和○年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)
 - ・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。) ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「-」を記入してください。
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「-」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 -]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、

我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程

を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>してください。

・「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、

下欄に、入学時期と入学定員の内駅(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「一トを選択、) 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。 ・「収容定員充足率(控除後))には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

・「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、 留意して計算してください。

2 既設大学等の状況

大学の名称	安田:	女 子:	大 学								収容定員充足 率0.7倍以下 の学科数	1	収容定員充足 率1.15倍以上 の学科数	
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容定員	学位又 は称号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設年度	所在地		備	考	
	年	Д	年次人	Д		倍	倍	年度	年度					
文学部	4	190	3年次	888	-	0. 81	-	-						
日本文学科	4	90	3年次	362	学士	0. 96	-	-	昭和41	広島県広島市安佐南 区安東六丁目13番1号				
書道学科	4	30	3年次	122	学士	0. 81	-	-	平成23	同上				
英語英米文学科	4	70	3年次2	404	学士 (文学)	0. 67	-	-	昭和41	同上	令和7年度入	学定員	(-40)	
<u> 教育学部</u>	4	190	3年次3	646	-	0. 98	-	-						
児童教育学科	4	60	3年次 1	516	学士 (教育学)	0. 99	-	-	平成24	同上	令和4年度編 令和7年度入	入学定 学定員	員 (-7) (-90)	
幼児教育学科	4	130	3年次2	130	学士 (教育学)	0. 97	-	令和7	令和7	同上	令和7年開設		(+130)	
心理学部	4	150	3年次2	604	-	0. 91	-							
現代心理学科	4	90	3年次 1	362	学士 (心理学)	0. 96	-	令和4	平成24	同上	令和4年度入	学定員	(+30)	
ビジネス学科	4	60	3年次	242	学士 (心理学)	0. 83	-	-	平成30	同上				
見代ビジネス学部	4	220	3年次	946	-	0. 92	-	-						
現代ビジネス学科	4	80	3年次 1	352	学士 (現代t'y' ネス 学)	1. 10	-	-	平成15	同上	令和2年度編 令和7年度入			
国際観光ビジネス学科	4	80	3年次 1	352	学士 (現代t'5' ね 学)	0. 88	-	-	平成27	同上	令和元年度》 令和7年度入	く学定! 学定員	(+30) (-10)	
公共経営学科	4	60	3年次	242	学士 (現代t'9'和 学)	0. 71	-	-	令和2	同上	令和2年度編	入学定	員 (+1)	
家政学部	4	315	3年次2	1384	-	0. 97	-	-						
生活デザイン学科	4	120	3年次2	604	学士	0. 94	-	令和4	平成16	同上	令和4年度入 令和7年度入	学定員 学定員	(+30) (-40)	
管理栄養学科	4	120	-	480	学士	0. 93	-	-	平成16	同上				
造形デザイン学科	4	75	-	300	学士 (家政学)	1. 10	-	-	平成28	同上	令和4年度入	学定員	(-5)	
薬学部	6	100	3·4年次 4	614	-	0. 99	-	-						
薬学科	6	100	3年次 2 4年か	614	学士(業学)	0. 99	-	-	平成19	同上	令和2年度入 令和4年度3年 4年	学定員 F次編, F次編,	(-20) 入学定員 入学定員	(+2) (+2)
看護学部	4	120	-	480	-	1. 03	-	-						
看護学科	4	120	-	480	学士(看读学)	1. 03	-	-	平成26	同上				
理工学部	4	180	-	180	-	1. 12	-							
生物科学科	4	60	-	60	学士 (生物科学)	1. 16	-	令和7	令和7	同上	令和7年開設		(+60)	
情報科学科	4	60	-	60	学士 (情報科学)	1. 13	-	令和7	令和7	同上	令和7年開設		(+60)	
建築学科	4	60	-	60	学士	1. 06	-	令和7	令和7	同上	令和7年開設		(+60)	
大学全体	-	1465	18	5742	-	-	-	-	-	-				

大学の名称	安 田	安 田 女 子 短 期 大 学											収容定員充足 率1.15倍以上 の学科数
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容定員	学位又 は称号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)		定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設年度	所在地	ii ii	持
	年	人	年次	,		fi	ž.	倍	年度	年度			
保育科	2	-	-	150	短期大学士 (保育)	-	-		-	昭和30	広島県広島市安佐南 区安東六丁目13番1号	令和7年度から募	集停止
短期大学全体	2	-	-	150	-	-	-		-	-	-		

5

大学の名称	0 0	〇 〇 高 等 専 門 学 校											収容定員充足 率1.15倍以上 の学科数	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容定員	学位又 は称号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設年度	所在地		俌	持	

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。) について、既に設置している学部等

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項		履行状況		今後の の実施計画
認可時(平成23年度)	該当なし				
設置計画履行状況調 査 結 果	定年規程にこる事に 実生がある。 定年がの割合が高いを を を を を を を を を を を を を を を を を を を	【AC】 指摘事項 (改善)	設置時に専任教員(17名)のうち 定年規程を超える者は2名であり、 その割合は12%であった。 平成30年5月1日には定年規程を超 える者9名が在職しており、その割 合は47.4%であった。平成31年4月1 日付けで34歳の教員採用を行った が、令和元年5月1日現在、定年規 程を超える者が10名となったた め、その割合は55.6%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となるよう、後任人事等(特例により延長して雇用している教員が一時期に退職しないように配慮しつつではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。
	定年規程に定る事にである任業を担える事にである。またのでは、できたのでは、できたのでは、できたのでは、できたのでは、できたが、できたが、できたが、できたが、できたが、できたが、できたが、できたが	【AC】 指摘事) (改善)	設置時に専任教員(10名)のうち 定年規程を超える者は3名であり、 その割合は30%であった。 平成30年5月1日には定年規程を超 える者4名が在職しており、その割 合は44.4%であった。令和元年5月1 日現在、平均年齢は61歳、定年規 程を超える者が5名となり、その割 合は55.6%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となるよう、後任人事等(特例により延長して雇用している教員が一時期に退職しないように配慮しつつ)ではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。
	定年規程に定める退職 年かを超える専任を超えが高いの を紹介を記さいる事任を がら、またでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	【AC】 指摘事項 (改善)	設置時に専任教員(16名)のうち 定年規程を超える者は8名であり、 その割合は50%であった。 平成30年5月1日には定年規程を超 える者8名が在職しており、その割 合は47.1%であった。令和元年5月1 日現在、定年規程を超える者は7名 となり、割合は38.9%と改善され た。	履行済	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となるよう、後任人事等(特例により延長して雇用している教員が一時期に退職しないように配慮しつつ)ではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。
	定年規程に定める退職 年齢を超える専任教の割合が高いの趣を 多、定年規適切なと いるまえる のに は の は の の の の の の の の の の の の の の の	【AC】 指摘事項 (改善)	設置時に専任教員(16名)のうち 定年規程を超える者は7名であり、 その割合は44%であった。 平成30年5月1日には定年規程を超 える者6名が在職しており、その割 合は40%であった。令和元年5月1日 現在、定年規程を超える者は5名と なり、割合は33.3%と改善された。	履行済	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となるよう、後任人事等(特例により延長して雇用している教員し一時期に退職しないように配慮しつつ)ではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。

設置計画履行状況調 査 結 果	定年規程に定める退職 年齢を超える事任教 数の割合が高い の事合が高い 定年力 がまえる がまえる がままえ の の の を は 数の の 教育 学 部 り で 等 が の 教 う が の 教 う が の 数 の の 数 か の 数 の の 数 の の か の の の の の の	【A C】 指摘事 (改善)	設置時に専任教員(17名)のうち 定年規程を超える者は2名であり、 その割合は12%であった。 平成30年5月1日には定年規程を超 える者9名が在職しており、その割 合は47.4%であった。平成31年4月1 日付けで34歳の教員採用を行ったが、令和元年5月1日には定年規程 を超える者が10名となったため、 その割合は55.6%であった。令和2 年5月1日現在、平均年齢は56歳で あり、定年規程を超える者は5名と なり、その割合は33.3%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となるよりで展用している教員により延長して雇用している教員が一時期に退職しないように配慮しつつ)ではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。
	定年規程に定ち事に定める任人という。とは、一次の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の	【A C】 指摘事項 (改善)	設置時に専任教員(10名)のうち 定年規程を超える者は3名であり、 その割合は30%であった。 平成30年5月1日には定年規程を超 える者4名が在職しており、その割 合は44.4%であった。令和元年5月1 日には、平均年齢は61歳、定年規 程を超える者が5名となり、その割 合は55.6%であった。令和2年5月1 日現在、平均年齢は60歳であり、 定年規程を超える者は4名となり、 その割合は40%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となるよう、後任人事等(特例がとり延長して雇用している教員にの時期に退職しないように配慮しつつがではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。
	完にない。 完成年度 を	【A C】 指摘事項 (改善)	設置時に専任教員(7名)のうち定 年規程を超える者は3名であり、そ の割合は42.9%であった。 令和2年5月1日現在、設置時と同 様、専任教員(7名)のうち定年規 程を超える者は3名であり、その割 合は42.9%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となり延長して所名教員により延長して曜田している教員が一時期に退職しないように配慮しつつ)ではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年度)	定年規程に定める退職年齢を超える専任教の割合が程程の変をはない。 らいでは、一次のでは、 を選挙を担合が、 を選挙を を選挙を を選挙を を選挙を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を関係を を を を を を を を を を を を を を	【AC】 指摘善) (改善)	設置時に専任教員(17名)のうち 定年規程を超える者は2名であり、 その割合は12%であった。 平成30年5月1日には定年規程を超 える者9名が在職しており、その割 合は47.4%であった。平成31年4月1 日付けで34歳の教1日行けで34歳の教目にはったた年規程 が、令和る者が10名となった。令和2 年5月1日には、平均年齢は56歳で あり、その割合は55.6%であった。令和2 年5月1日には、平均年齢は56歳で あり、その割合は33.3%であった。 令和3年5月1日現在、平均年齢は56 歳であり、定年規程を超える者は7 名で、その割合は41.2%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となるよう、後任人事等(特例により延長して雇用している教員が一時期に退職しないように配慮しつつ)ではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。

定年規程にている。というでは、一年規程ををある。というでは、これでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	【A C】 指摘善) (改善)	設置時に専任教員(10名)のうち 定年規程を超える者は3名であり、 その成30年5月1日には定年規程を超 える者4名が在職しており元年5月1日には、平均年齢は61歳、 ・平均年齢は61歳、平均年5月1日には、平均年齢は61歳、平均年時は60歳であった。 合は44.4%であった。令和2年5月1日には、平均年齢は60歳であった。令和2年5月1日には、平均年起える者が5名となり、年程を超える者は4名との制合は、平均年計2を40%であった。令和3年、日1日現在、平均年計259歳との割合は30%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となるよう、後任人事等(特例により延長して雇用している教員が一時期に退職しないように配慮しつつ)ではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。
定年規程にる専いのでは、というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	【AC】 指摘事項 (改善)	設置時に専任教員 (7名) のうち定 年規程を超える者は3名であり、そ の割合は42.9%であった。 令和2年5月1日には、設置時と同 様、専任教員 (7名) のうち定年規 程を超える者は3名であり、その 程を超える者は3名であり、その 日現在、専任教員 (8名) の平均年 齢は56歳、定年規程を超える者は3 名であり、その割合は37.5%であ る。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となるよう、後任人事等(特例により延長して雇用しないように配慮し一つつ)ではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。
教育内容の充実等を通 じ、入学定員未充足の 改善に努めること。 (現代ビジネス学部公 共経営学科)	【AC】 指摘事項 (改善)	設置時に、入学定員60名に対して、新入生は36名であった。 令和3年5月1日現在、新入生は57名であり、その割合は95%である。	履行中	引き続き、教育内容の充実等を通 じ、入学定員未充足の改善に努め る。
定年開発を 定年開発を を を を の の の に で の の に で の の に で の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の と の に の と の は の の に の も の に の も の を に の も の を に の も に の も に の も に の も に の も に の も に の は の に の は の に の は の に の は の に の は の に の は の に の は の に の は の に の は の に の は の に の は の に の に の に の に の の の に の の の の の の の の の の の の の	【A C】 指摘事) (改善)	設置時に専任教員(16名)のうち 定年規程を超える者は7名であり、 その割合は44%であった。 平成30年5月1日には定年規程を超 合は40%であった。令和元年5月1日には、定年規程を超える者6名が在職しており、年5月1日には、定年規程を超れる者は5名名は5名名は5月名となり、割合は33.3%と改善された。 令和2年5月1日には、その制合は36名であり、その割合は38.5%である。 40%であった。令和3年5月1日現在、定年規程を超える者は5名より、その割合は38.5%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入れた教員組織となるよう、後任人事でのる教員が一時期に退職しないように配慮しつつ)ではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。

設置計画履行状況調 査 結 果 (令和4年度)	定年財程にあるは を取るに を取るに を超るが にるるに のの、まるの のの、まるの のので のので のので のので のので のので のので の	【AC】 指摘善)	設置時に専任教員(17名)のうち 定年規程を超える者は2名であり、 その割合は12%であった。 平成30年5月1日にはており、平成31年4月1 える者9名が在職しており、平成31年4月1 行であった。平成31年4月1 が、発力であった。平成31年4月1 が、発力には、平成31年4月1 が、超高力には、平成31年4月1 が、超高力には、中域31年4月1 が、超高力には、中域31年4月1 が、超高力には、2年1 をの割合は55.6%であった。令歳で4 をの割合は55.6%で均年3者は56名で、その割合は55.6%で均年3者は56名であり、 令和3年5月1日には、平均2をあり、 令和3年5月1日には、平均2をあり、 令和3年5月1日現程を超えるった。 令和4年5月1日現在程を超えるった。 令和4年5月1日現在128であり、 令和4年5月1日現在128であり、 令和4年5月1日現在128であり、 令和4年5月1日現在128である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育組織とない。中期に入れた教員組織となり特別に入事等(特別に大事等のを表して雇用していますのに取ります。)には、おいいには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は
	定年規程に定事に対して、一定のは、一定のは、一定のは、一定のは、一定のは、一定のは、一定のは、一定のは	【AC】 指摘善)	設置時に専任教員(10名)のうち 定年規程を超える名は3名であり、 その成30年5月1日には定年規程を超割 合は44.4%であった。 平成る者4名が16世紀であり、、年5月1日には、平均年齢は61歳、、年5月1日には、平均年齢は61歳、、でまる者が5名となり、である者が5名となり、であった。令は55.6%であった。令は55.6%であった。令前は59歳程を超えるであずは59歳名とその割合は、平均年齢は59歳名とその割合は、平均年齢は59歳名とのり、、その割合は230%であるより、その割合は22.2%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつの、中期的スパンで教育研究の継続性を視野に入事等(特別に入事等(持別に入事等(持別に入事等)を受けて、を受けている教員のが、のではできるだけ若い教員の補充に配慮したい。
	定年数の、まない。というでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	【AC】 指摘善)	設置時に専任教員(7名)のうち定 年規程を超える者は3名であり、そ の割合は42.9%であった。 令和2年5月1日には、設置時と同 様、専任教員(7名)のうち定年の 程を超える者は3名であり、その 台は42.9%であった。令和3年5月1 日には、等専任教員(8名)の平均年 齢は56歳、定年規程を超える者であり、その割合は37.5%で あった。令和4年5月1日現代、専任 教員(10名)の平均年齢は57歳、 定年規程を超える者は3 名であり、令和4年5月1日現代、専任 教員(10名)の平均年齢は57歳、 定年規程を超える者は4名であり、 その割合は40%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育研織 の継続性を視野に入れた教員組織 となるよう、後任人事等(特例に より延展用しないように配慮し 一時期に退ばできるだけ若い教員の 補充に配慮したい。
	教育内容の充実等を通 じ、入学定員未充足の 改善に努めること。 (現代ビジネス学部公 共経営学科)	【AC】 指摘善)	設置時に、入学定員60名に対して、新入生は36名であった。 令和3年5月1日には、新入生は57名であり、その割合は95%であった。 令和4年5月1日現在、新入生は37名であり、その割合は61.7%であ	履行中	引き続き、教育内容の充実等を通 じ、入学定員未充足の改善に努め る。

	定年規程にたる。 を専っている。 で年齢を超が高程ののできる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	【AC】 指摘善)	設置時に専任教員(16名)のうち 定年規程を超える者は7名であり、 その割合は44%であった。 平成30年5月1日にはこま元はであり、年5月1日にはおった。令和元年5月1日にはおったを5月1日には、その相合は40%であった。令和元者は5日名とはり、割合は33.3%と改定年規程を超える者されたを超える者は6名であった。を超える者は5名との割合は、その割合は38.5%であるた。超40%であった。超2年5月1日現在、定年規程を超える表表を超れ46.2%である。	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえつつ、中期的スパンで教育組織に入れた教員組織に入れた教員をは受ける。とは、後任人して雇用して、の継続は、大曜日ので、大曜日のでは、大曜日のでは、大曜日のでは、大曜日のでは、大曜日のでは、大曜日のでは、大曜日のでは、大曜日のでは、大曜日のでは、大曜日のでは、大曜日のでは、大曜日の、大曜日の、大曜日の、大曜日の、大曜日の、大曜日の、大曜日の、大曜日の
設置計画履行状況調查結果(令和5年度)	定年規程にころでは、大学のでは、大学のでは、「は、大学のでは、できません。」である。「は、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、まりは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	【AC】 指摘善)	設定年初3年5月1日には、2年5月1日に規程を超37.5%である台は12名であり、2年5月1日にはで年規程をの数30年5月1日にはでは、2年5月1日にはでは、2年5月1日になったは37.4%である台には、2年5月1日になったは38年5月1日になったは33.3%で均える台には、2年5月1日になったは33.3%で均えるの前1日に現程をの前1日に規程を表の前1日に規程を表の前1日に規程を表の前1日に規程を表の前1日に規程を表の前1日に規程を表の前1日に規程を表の前1日に規程を表の前1日には、28で均えるの前2年5月1日には、28で均えるの前3年5月1日には、28で均えるの前3年5月1日には、28で均えるの前3年5月1日には、28で均えるの前3年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、28で5年5月1日には、38で5年5月1日には、38で5年5月1日には、38で5年5月1日には、38で5年5月1日には、38で5年5月1日には、38で5年5月1日には、38で5年5月1日には、38で5年5月1日によりまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	履行中	平成30年・京31年・令和5年4月1日存在4月1日存在4月1日存在4月1日存在4月1日存在4日本日本4月1日存在4日本4月1日存在4日本4月1日存在4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4
	定年規程にこのでは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学を	【AC】 指摘善)	設定年報員(10名)のうり、 を担認を超えるのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	履行済	平成30年度の定年規程を超える者 の割合は44.4%であっる者の割合は44.4%である者の割合は20%となり、改善領向自るる。 引き続き、定年規程の趣教員信を踏みれいた。 中規程のである。 引き続き、中規程の趣教員 のでも、 の継続き、中規野に大人しているに の継なるよしし職に とより時期には により に配慮したい。

		1		
定年教の経典をは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	【AC】 指摘善)	設置時に専任教員 (7名) のうり、のうり、のうり、のうり、のうり、のうり、のうり、のうり、のうり、のあれ2年5月1日には、設置ちたでのが、会社を超えるであり、3名であり、3名であり、3名であり、3名であり、4名の名でのおは56歳、、令和4年5均名は37.5%、、歳りには、であり、4名の名のであり、4名の名のであり、4名の名のであり、4名の名のであり、4名の名のであり、4名の名のであり、4名の名のののののののののののののののののののののののののののののののののの	履行中	現代で和2年度に学知される。 中国 を では、
教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。(現代ビジネス学部公共経営学科)	【AC】 指商善)	設置時に、入学定員60名に対して、新入生は36名であった。 令和3年5月1日には、新入生は57名であり、その割合は95%であった。 令和4年5月1日には、新入生は37名であり、その割合は61.7%であった。 令和5年5月1日現在、新入生は53名であり、その割合は88.3%であ	履行中	令まは95%学院の入心にはしたのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、150mmのでは、
定年数ら路等組策る科 を事いをに員をする は数と旨用教想では、 は数と旨用教想では、 は数と言用教想では、 は数と言用教想では、 は数と言用教想では、 は数と言用教想では、 は数と言用教想では、 は数と言用教想では、 は数と言用教想では、 は数と言用教想では、 は数と言用教想では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	【AC】 指摘善)	設置時に専任教員(16名)のうち、 でありり、でありり、でありりのでありり。 でのありりがであった。 平成30年5月1日には定年規程を超える名のである者6名がであり、年5月1日にはて年規程をの自己はなり、年5月1日には、定年規程をの自己は、定年規程をはり、を明白には、定年規程をはの表す。 令和2年5月1日には、定年の割日には、その割日には、その割日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、その1日には、またが1日には、1日には、1日には、1日には、1日には、1日には、1日には、1日には、	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏ま えの継続き、定年規程の趣旨を踏ま で定年規程の趣旨を踏ま の継続性を視野に入れた教員組織 となるよう、で雇用して、後任人事等の をはいまり、で展開にはではではではではではでいます。 は、ではではではでいる は、ではでいるだけ若い をはいます。 は、ではでいる。

設置計画履行状況調查結果	定年規程にある。は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	【A C】 指向善)	設定年期報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告報告	履行中	平成30年・平成31年 キャー 中ででは、30年・平成30年・平成31年 ・ 中ででは、39歳また、、令和2年 年のでから、39歳また、、の教員をですのでは、の教員をは、1日付でいる。また、の教員には、1日付の本のは、1日付の本のは、1日付の本のは、1日では、1日では、1日では、1日では、1日では、1日では、1日では、1日で
	定年数ら踏努組策るスと目れる。このでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次では、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次では、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、		設置時に専任教員 (7名) のうり、のうり、のうり、のあり、のあり、のあり、であるとは3名であった。令和2年5月1日には、設置時定年の方とその方とである。今のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	履行中	現代ビジネス学では、 (5) 令和2年度にを定る。 (5) 令和2年度にを雇用(特別員(70 令年度に完成末に再雇用(特別員)の教員)の教員)の教員)の教員に(6) 年的に、 (6) 本の、 (

教育内容の充実等を通りで、入学に対し、大学に対し、大学に対し、、(現代で学のでは、大学のでは、大経営学科)のでは、大経営学科)のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	【AC】 指改善)	設置時に、入学定員60名に対して、新入生は36名であった。 令和3年5月1日には、新入生は57名であり、その割合は95%であった。 令和4年5月1日には、新入生は37名であり、その割合は61.7%であった。 令和5年5月1日には、新入生は53名であり、その割合は88.3%である。 令和6年5月1日現在、新入生は40名であり、その割合は66.7%である。	履行中	令ま試定少のがい和を内に区掲プ5名、大変を 中度しいでは、こと、 会者がと、し知さいのでは、 はの入る、 原のたが61.76と響認し中のでは、 はの入いでは、 はの入いでは、 とで、 を有がと、し知たいとでは、 にないでがする影の明を中のにと者はの、 とと、、のかいとと、とないでは、 を対しては、 には、 のがいいな年によりペレとと、 といるがりこは、 には、 のがいいな年によりペレンと、 のがいいな年によりペレンと、 のがいいな年によりペレンと、 のがいいな年によりペレンと、 のがいいのがいいのでは、 はの入り、 には、 のがいいのがいのがいれるののでは、 はののでは、 には、 のがいいのでは、 には、 のがのでは、 には、 のがのがいにでしたののでは、 には、 のがのでは、 には、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のがのでは、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので
定年数のに、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	指摘事項 (改善)	設置時程を超える名は7名。 平成30年5月1日にはなった。 平成30年5月1日にはてお和えるとなり、年5月1日にはでお和える者の制合は44%であた。 中成30年5月1日にはてお和える本の和元者は5の和2年5月1日にはなか和2年5月1日であり、割合は1日であり、1年5月1日であり、1年5月1日であり、1年5月1日であり、1年5月1日であり、1年5月1日であり、1年5月1日にはり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日となり、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日とより、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日により、1年5月1日によりまりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりにより	履行中	引き続き、定年規程の趣旨を踏まえてのというで、では、では、では、では、では、できている。 (特別には、一つで、では、では、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できない。(5)(6)

	T		T :		T
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和7年度)	定年規程にる専に会議をはいる場合をはいる場合をはいる。またのでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないできない。できないできないできないできないできないできないできないできないできないできない	【AC】 指的 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	設定年知名のあり、2000 日本のようり、2000 日本のようり、2000 日本のようり、2000 日本のようり、2000 日本のようり、2000 日本のようり、2000 日本のようり、2000 日本のようり、2000 日本のようり、2000 日本のようには12%では12%では12%では12%では12%では12%である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11である。11では、11では、11では、11では、11では、11では、11では、11では	履行中	平成30年・39歳1年・名教年・1月1日付で40代の教員・平成31年・名教育員・2年・2月1日付で40代の教員を令用を名称の教員を令用をおり、1日付の本は、1日付の本は、1日付の本は、1日付の本は、1日付の本は、1日では、1日では、1日では、1日では、1日では、1日では、1日では、1日で
	定年数ら踏努組策るスを生物の、まめ織定こ学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ない	指摘善)	設年期間 (74名) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742) (742)	履行中	現代で和2年度を関する。(5年度に完成年度に完成年度に実立る。) (5年度に完成年度を迎える。) (5年度に完成年度を迎える。) (5年度に完成年度を迎える。) (5年度に再雇用する。) (5年度に再雇用する。) (5年度に再雇用する。) (5年度に再雇用する。) (5年度に再雇用する。) (5年度に再雇用する。) (6年度に再雇用する。 (6年度に再雇用する。 (6年度に表現のののでは、 (6年度により、 (6年

教育入学の高いでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	【AC】項的	設置時に、入学定員60名に対して、新入生は36名であった。令和3年5月1日には、新入生は57名であり、その割合は95%であった。令和4年5月1日には、新入生は37名であり、その割合は61.7%であった。令和5年5月1日には、新入生は53名であり、その割合は88.3%である。令和6年5月1日現在、新入生は40名であり、その割合は66.7%である。	履行中	令ま試定少のがい和を内に区掲プ5名令広の学と向迎学てでる教も試年きへのよいのである。 1 はの人の関連という。 2 を表して、 3 年度しいでがけると響認し中にす修地果場にのよいで、 4 年度しいでが付きといって、 5 4 年度しいでが付きといって、 5 4 年度しいでが付きといって、 6 1 はの人の関連といって、 6 2 年度しいでが付きと響認し中にす修地果場には、 6 2 年度しいでが付きといって、 7 2 年度しいでが付きといって、 7 2 年度しいでが付きと響認し中にす修地と、 8 2 年後の人の関連といって、 8 2 年後の人の対し、 8 2 年後のの学とのがいこと、 8 2 年後のの学との変にの、 8 2 年後のの学との変に、 8 2 年後のの学との変に、 9 2 年後のでに、 9 2 年後のでは、 9
定年数の、まめ織定こ看にえが規題を割定える編しと護やは、まめ織定こ看によが規題との特別であるに、まの場合にの事にである。のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	【AC】 指商善)	設定年紀 (16名名。 (16名名。 (16名名。 (16名名。 (16名名。 (16名名。 (1673年) (1643年) (1647年) (1647	履行中	引き続き、開発では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
収容定員未充足の改善 に努めること。 (文学 部英語英米文学科)		志願者のニーズを踏まえ、令和7年度の入学定員を110名から70名に削減した。令和7年度の収容定員充足率は0.67%である。(令和6年度収容定員充足率0.66%)		引き続き、教育の内容の充実等を通じ、入学者の確保に努めるとともに、収容定員充足率の改善に努める。 (7)

- (注)・「認可時」には、認可時に付された附帯事項と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・認可時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6)(7)」と記載してください。

【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を

全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。

その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。